

9/2 (月) タンコウ×ノ×ハンコウ

朝から CODI に移動してレクチャーでした。

CODI は低所得者や貧困層を支援する団体で、彼らが家を持ちお金を稼ぐにはどうしたらよいか、地域コミュニティの人々が自らプロセスを考え行動するサポートを行っています。あくまで「世話人」という立場で、他の NGO 団体やグループと協力してコーディネートするそうです。

私も気になって質問しましたが、コミュニティ単位の活動なので、男女・子供問わず参加し（子供は大人のサポートという形で）分析…ご近所関係や家庭事情から、何が best way か？

↓
デザイン決め…色分けし、区画のミニチュアに家（折り紙）を置いて、どこにどう建てるか考える

↓
建設プラン

↓
…

と、続いていきます。

プログラムそのものは補助金があるけれど、結局利子つきで返すなら負担大きいんじゃないかなと思いましたが、コミュニティの繋がりができていればきちんと返せるし、むしろコミュニティ内格差をそれぞれが考えて、建設方法など様々な知識をつける&共有することで彼らの世界（視野）が広がるのなら、ベストな方法なのかもしれません。

次はバンコクのゴミ問題・水質問題についてのレクチャーを受けました。

JICA で受けたレクチャーとほぼ同じスライドだったので、前の資料を読み返しながらか聞くことができました。

街中ではゴミ箱があっても分別されていないけど、どう思いますか？という質問に対して

「(一部の)ちゃんと分別している人たちから『分別してるのに何故トラックでまとめて持っていくのか?』と言われた。今はまだうまく成功していない」

…と、回答が。そりゃそうだ！とみんなで苦笑しました。

その後、NHA というところの食堂？でご飯を食べたあと、Water Environment Control Plant というところへ。(浄水場かと思いきや、そうじゃないと微妙に否定されたので、正式名で書くしかありませんでした…一体何なのでしょう)

ここでは、生活排水などの汚水を処理する過程を説明していただき、また内部を見学しました。

とりあえず社会科見学としてはよい経験になった気がします。匂いがきつくて何人か死にそうな顔をしていましたが、私は鼻があまり利かないので、そこまで不快に感じなくてよかったです…が、足元丸見えの通路や階段を進むときは死ぬかと思いました(高所恐怖症)。

あと、いただいた水のパックが、やたら滅菌された味がしました…

ついでに一部の男子から「やたら安全ヘルメットが似合う」ということで、「炭鉱系女子」という、喜んでいいんだかどうかわからない名前をもらいました(^^)

夜は、China Town でタイ風中華？を満喫！

私は餃子が食べたかったのですが、麻婆豆腐とか餃子とか杏仁豆腐とか、スタンダードなメニューがほぼ無くて、みんなでチクショウと歯ざりしました。でも、エビのすり身をあげたシュウマイ？みたいなものが妙に美味しかったです。

そして洗濯物&クルーザーに乗る件で東先生から連絡があったのですが

とりあえず洗濯物については、お金節約のために反抗して(笑)意地でも手洗いで乗り切ってやろうと思います。